

# メイコ<sup>®</sup>SA163

## MEYCO<sup>®</sup>SA163

### 低粉塵・低リバウンド吹付けコンクリート用低アルカリ型液体急結剤

メイコSA163は吹付けコンクリート用の低アルカリ型液体急結剤で、成分中にアルカリ分をほとんど含んでいません。このため、作業員に対する安全性が高く、しかも粉じんおよびはね返りを大幅に低減することができますので、快適な作業環境が得られます。

また、メイコSA163は高い初期強度とともに良好な最終強度が得られ、厚吹き層が要求される工事に対しても、長期強度の低下が少ない耐久性に優れた吹付けコンクリートの施工を可能にします。

#### 特長

メイコSA163は岩盤支保用の湿式吹付けコンクリートに適した、下記のような諸特性を有しています。

1. 粉じんの発生が少ない快適な作業環境が得られます。
2. 付着性が大きく、粉じん量やはね返り量を低減できます。
3. 低アルカリ型のため、作業の安全性を向上できます。
4. 早い凝結特性により、天端への吹付けが良好に行えるとともに、優れた厚吹き性が得られます。
5. 高い初期強度が得られ、且つ長期の強度低下を改善できます。
6. 取り扱い易い液体製品なので、コンクリートへの添加が正確に行えます。

#### 用途

- トンネル・坑道における通常の吹付けコンクリート工事
- シングルシェルライニング工事

#### 主成分および物性

主成分	外 観	密度 (g/cm <sup>3</sup> 、20℃)	pH (20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
水溶性アルミニウム塩	淡褐色～乳白色液体	1.400～1.500	2.0～4.0	4.6	0.01

\*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

#### 使用量と使用方法

1. メイコSA163の使用量は、セメントなどの結合材質量の6～14%を標準とします。
2. 使用量は使用材料、配合および施工条件等によって多少異なる場合がありますので、現場の条件で試験を行い最適な使用量を決定してください。ただし、湧水箇所で使用する場合は使用量が若干増加します。
3. 配合時の結合材比は、湿式吹付けコンクリート用高性能減水剤「NT-1000シリーズ」を用いて、45%以下にしてください。（できれば40%以下を推奨します。）ちなみに、液体急結剤なので表面水の管理が特に重要となります。
4. メイコSA163およびコンクリートの材料温度は、15～35℃程度としてください。これらの温度が低すぎると使用量が著しく増加したり、所要の急結性が得られない場合があります。なお、製品の温度養生につきましては、弊社セールスマンにご相談ください。

## 性能

メイコSA163を用いた吹付けコンクリートの試験結果例

W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m <sup>3</sup> )		NT-1000 (C×%)	スランプ (cm)	空気量 (%)	メイコSA163 (C×%)	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )		
		W	C					ブルアウト		コア
								材齢3時間	材齢24時間	
42.2	60	190	450	1.4	19.0	2.9	9	3.10	12.4	38.2

使用セメント：普通ポルトランドセメント

## 使用および取扱上の注意事項

1. 本剤には他の急結剤や化学混和剤を混ぜないでください。特に、ロダン化合物を含有する化学混和剤や亜硝酸を含有する硬化促進剤・耐寒促進剤・防せい剤とは、絶対に併用しないでください。
2. 本品はpHが2～4程度の酸性溶液のため、接触すると皮膚・眼等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
3. 本剤は、急結性能を保持するため、また劣化を防ぐために15～35℃の温度範囲で保管してください。
4. 保管はプラスチック製あるいはグラスファイバー製の密封された容器で保管し、スチールやアルミニウム等の金属容器では腐食を起こしますので保管しないでください。
5. 保管が長期になった場合には、使用に先立ってメイコSA163を必ず攪拌してください。
6. 取扱いに当たっては、保護メガネ・ゴム手袋等の保護具を着用してください。
7. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
8. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
9. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませた後、速やかに専門医の診察を受けてください。
10. 廃棄する場合は、都道府県知事の認可を得た処理業者に処理を委託してください。
11. 漏洩した場合は、セメントを撒いて固化させるか、土砂等で周囲への拡がりを防ぎ、河川や下水へ流出しないようにしてください。
12. 本剤はセメントモルタル・コンクリート用の急結剤として使用し、他の目的には使用しないでください。
13. 使用及び取り扱いの前に、当社の製品安全データシート(MSDS)をお読みください。

## 荷姿

原液：1.2tコンテナ、バルク

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

# BASF ポズリス株式会社

本社 東京都港区六本木6丁目10番1号 混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980  
六本木ヒルズ森タワー 21階 建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244  
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273  
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487  
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515  
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505  
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218  
(松本支店事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

[www.pozzolite.basf.co.jp](http://www.pozzolite.basf.co.jp)

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポズリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

